

ふなばし健やかプラン21(第3次)指標一覧

指標	指標の方向	データソース	現状値	ベースライン	中間評価年/ 最終評価年	国	千葉県
						健康日本21(第3次)/ 自殺総合対策大綱 目標値	健康ちば21(第3次)/ 第2次千葉県自殺対策 推進計画 目標値
1健康寿命の延伸・自殺死亡の減少							
(1)健康寿命の延伸							
健康寿命の延伸	日常生活動作が自立している期間の平均(介護保険データに基づく)	平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加	国保データベース(KDB)システムによる算出	令和4年 健康寿命:男性 80.4年、女性 84.6年 平均寿命:男性 82.2年、女性 88.3年	令和6年	令和9年 令和14年	平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加※令和13年の健康寿命(令和15年度に公表予定)を用いて評価予定 令和14年度 平均寿命の増加を上回る健康寿命の増加 令和14年度
(2)自殺死亡率の減少							
自殺死亡率の減少	自殺死亡率(5か年合計)(人口10万対)	減少	千葉県「千葉県における自殺の統計」	平成30年～令和4年合計 15.2 ※男性 20.3、女性 10.1	令和2年～ 令和6年合計	令和6年～ 令和10年合計 令和14年合計	※30%以上減少 /13.0以下 令和8年度まで ※30%以上減少 /13.0以下 令和8年度まで
2生活習慣の改善							
(1)栄養・食生活							
適正体重を維持している者の増加(肥満、低栄養傾向の高齢者の減少)	BMI18.5以上 25未満(65歳以上はBMI20を超え 25未満)の者の割合	増加	船橋市国民健康保険特定健康診査・船橋市後期高齢者健康診査実績	令和4年度 適正体重を維持している者の割合 57.0% ※40～60歳代男性の肥満者 36.5% 40～60歳代女性の肥満者 20.2% 低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者 20.7%	令和6年度	令和9年度 令和14年度	66% 令和14年度 20～60歳代 男性の肥満者: 28%未満 40～60歳代 女性の肥満者: 15%未満 20～30歳代 女性のやせの者: 15%未満 低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者: 13%未満 令和14年度
児童・生徒における肥満傾向児の減少	児童・生徒における肥満傾向児の割合(小学5年生)	減少	児童生徒定期健康診断結果	令和5年度 10.9% ※男子12.5%、女子9.0%	令和7年度	令和10年度 令和15年度	令和5年度から開始する第2次成育医療等の提供に関する施策の総合的な推進に関する基本的な方針(以下「第2次成育医療等基本方針」という。)に合わせた設定※成育医療等基本方針の見直し等を踏まえて更新予定 国目標値を踏まえて今後設定 令和14年度
(2)身体活動・運動							
運動習慣者の増加	成人(18歳以上)の週1回以上のスポーツ実施率	増加	「船橋市生涯スポーツ推進計画」	令和元年度 42.2%	令和7年度	船橋市生涯スポーツ推進計画に合わせて設定	40% 令和14年度 20～64歳 30% 65歳以上 50% 令和14年度
運動やスポーツを習慣的に行っていない子どもの減少	1週間の総運動時間(体育授業を除く。)が60分未満の児童の割合(小学5年生)	減少	スポーツ庁「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」	令和5年度 女子 17.0% ※男子 9.1%	令和7年度	令和10年度 令和15年度	第2次成育医療等基本方針に合わせて設定※成育医療等基本方針の見直し等を踏まえて更新予定 国目標値を踏まえて今後設定 令和14年度
(3)休養・睡眠							
睡眠で休養がとれている者の増加	睡眠で休養がとれている者の割合(40～74歳)	増加	船橋市国民健康保険特定健康診査実績	令和4年度 40～74歳 76.6% ※40～59歳 72.8%、60～74歳 77.6%	令和6年度	令和9年度 令和14年度	80% ※20歳～59歳: 75%、60歳以上: 90% 令和14年度 20～59歳 75% 60歳以上 90% 令和14年度
睡眠時間が十分に確保できている子どもの増加	睡眠時間が9時間以上の者の割合(小学5年生)	増加	スポーツ庁「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」	令和5年度 32.4% ※男子 30.8%、女子 34.1%	令和7年度	令和10年度 令和15年度	— 増加 ※8時間以上 令和14年度
過労働時間 60 時間以上の雇用の減少	過労働時間 60 時間以上の雇用の割合	減少	総務省「就業構造基本調査」	令和4年 5.4%	令和4年	令和9年 令和14年	5% ※過労死等の防止のための対策に関する大綱の見直し等を踏まえて更新予定 令和7年 5% 令和7年
(4)飲酒・喫煙							
生活習慣病(NCDs)のリスクを高める量を飲酒している者の減少	1日当たりの純アルコール摂取量が男性 40g以上、女性 20g以上の者の割合(40～74歳)	減少	船橋市国民健康保険特定健康診査実績	【参考】令和4年度 24.2% ※男性41.7%、女性12.0% *参考値として、旧標準的な質問票から算出したデータを記載	令和6年度	令和9年度 令和14年度	10% 令和14年度 男性 10% 女性 6.4% 令和14年度
喫煙率の減少(喫煙をやめた者がやめる)	40～74歳の者の喫煙率	減少	船橋市国民健康保険特定健康診査実績	令和4年度12.0% ※男性 20.3%、女性 6.1%	令和6年度	令和9年度 令和14年度	12% 令和14年度 男性 12% 女性 5% 令和14年度
妊娠中の喫煙をなくす	妊婦の喫煙率	減少	4か月児健康相談問診票集計	令和5年度 0.8%	令和7年度	令和10年度 令和15年度	第2次成育医療等基本方針に合わせて設定※成育医療等基本方針の見直し等を踏まえて更新予定 0% 令和14年度
(5)歯・口腔							
歯周病を有する者の減少	40歳以上における歯周炎を有する者の割合	減少	千葉県「市町村歯科健康診査(検診)実績報告書」	令和5年度 55.9%	令和7年度	令和10年度 令和15年度	40% 令和14年度 40%以下 令和11年度
よく噛んで食べることができる者の増加	50歳以上における何でも噛んで食べることができるかと回答した者の割合	増加	船橋市国民健康保険特定健康診査実績	令和4年度 83.2%	令和6年度	令和9年度 令和14年度	80% 令和14年度 77%以上 令和11年度
歯科健診の受診者の増加	市成人歯科健診受診率	増加	千葉県「市町村歯科健康診査(検診)実績報告書」	令和5年度 5.9%	令和7年度	令和10年度 令和15年度	95% 令和14年度 79%以上 令和11年度

指標	指標の方向	データソース	現状値	ベースライン	中間評価年/ 最終評価年	国	千葉県	
						健康日本21(第三次)/ ※自殺総合対策大綱 目標値	健康ちば21(第三次)/ ※第2次千葉県自殺対策 推進計画 目標値	
3 生活習慣病(NCDs)の発症予防・重症化予防								
(1)がん								
がんの年齢調整死亡率の減少	がんの75歳未満年齢調整死亡率(人口10万人当たり)	減少	厚生労働省「人口動態調査」	令和2年 278.1(人口10万人当たり)	令和2年	令和7年 令和12年	減少 ※基本計画の見直し に合わせて更新予定 令和10年度	減少 ※千葉県がん対策推 進計画に合わせて更 新予定 令和11年度
がん検診の受診率の向上	胃がん(50~69歳) 肺がん(40~69歳) 大腸がん(40~69歳) 子宮頸がん(20~69歳) 乳がん(40~69歳)	増加	厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」	令和4年度 胃がん:男性 2.8%、女性 6.5% 肺がん:男性 6.5%、女性 11.8% 大腸がん:男性 6.0%、女性 11.7% 子宮頸がん:女性 21.3% 乳がん:女性 22.1%	令和6年度	令和9年度 令和14年度	60% ※基本計画の見直し に合わせて更新予定 令和10年度	60% ※千葉県がん対策推 進計画に合わせて更 新予定 令和11年度
がん精密検査受診率の向上	がん精密検査受診率	増加	厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」	令和3年度 胃がん:91.0% 肺がん:73.1% 大腸がん:66.2% 子宮頸がん:39.0% 乳がん:88.5%	令和5年度	令和8年度 令和13年度	—	90% ※千葉県がん対策推 進計画に合わせて更 新予定 令和11年度
(2)循環器病								
脳血管疾患・心疾患の年齢調整死亡率の減少	脳血管疾患・心疾患の年齢調整死亡率(人口10万人当たり)	減少	厚生労働省「人口動態調査」	令和2年 男性:245.0(脳血管疾患86.8+心疾患158.2) ※女性:151.6(脳血管疾患45.0+心疾患106.6)	令和2年	令和7年 令和12年	減少 ※基本計画の見直し に合わせて更新予定 令和10年度	減少 ※国の第二期循環器 対策推進計画の見直 しに合わせて更新予 定 令和10年度
高血圧の改善	収縮期血圧の平均値(40歳以上、内服加療中の者を含む。)	減少	船橋市国民健康保険特定健康診査・船橋市後期高齢者健康診査実績	令和4年度 131.3mmHg ※男性131.3mmHg、女性131.2mmHg	令和6年度	令和9年度 令和14年度	ベースライン値から 5mmHgの低下 ※令和6年国民健康 栄養調査の結果を用 いて具体的数値を設 定予定 令和14年度	ベースライン値から5 mmHgの低下 令和14年
脂質(LDLコレステロール)高値の者の減少	LDLコレステロール 160mg/dl以上の者の割合(40歳以上、内服加療中の者を含む。)	減少	船橋市国民健康保険特定健康診査・船橋市後期高齢者健康診査実績	令和4年度 9.1% ※男性6.6%、女性 10.9%	令和6年度	令和9年度 令和14年度	ベースライン値から 25%の減少(ベース ライン値×0.75) ※令和6年国民健康 栄養調査の結果を用 いて具体的数値を設 定予定 令和14年度	ベースライン値から 25%の減少 令和14年
メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合	減少	厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」	令和4年度 30.7%	令和6年度	令和9年度 令和14年度	第4期医療費適正化 計画に合わせて設定 ※医療費適正化計画 の見直し等も踏まえ て更新予定	国目標値を踏まえて 今後設定
特定健康診査の実施率の向上	特定健康診査の実施率	増加	厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」	令和4年度 41.9%	令和6年度	令和9年度 令和14年度	第4期医療費適正化 計画に合わせて設定 ※医療費適正化計画 の見直し等を踏まえ て更新予定	70%以上 ※国の第4期医療費 適正化計画の見直し に合わせて更新予定 令和11年度
特定保健指導の実施率の向上	特定保健指導の実施率	増加	厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」	令和4年度 30.2%	令和6年度	令和9年度 令和14年度	第4期医療費適正化 計画に合わせて設定 ※医療費適正化計画 の見直し等を踏まえ て更新予定	45%以上 ※国の第4期医療費 適正化計画の見直し に合わせて更新予定 令和11年度
(3)糖尿病								
血糖コントロール不良者の減少	HbA1c8.0%以上の者の割合	減少	船橋市国民健康保険特定健康診査実績	令和4年度 1.2%	令和6年度	令和9年度 令和14年度	1.0% 令和14年度	男性 1.0% 女性 0.6% 令和14年度
(4)CKD(慢性腎臓病)								
CKD保健指導対象者率の減少(国保)	CKD保健指導対象者率(国保)(45≦eGFR<60(ml/分/1.73m2)かつ尿蛋白(-)及び45≦eGFR(ml/分/1.73m2)かつ尿蛋白(±))	減少	船橋市国民健康保険特定健康診査実績	令和4年度 男性 28.1%、女性 25.4%	令和6年度	令和9年度 令和14年度	—	減少 令和14年度
(5)COPD(慢性閉塞性肺疾患)								
COPDの死亡率の減少	COPDの死亡率(人口10万人当たり)	減少	厚生労働省「人口動態調査」	令和5年 11.2	令和7年	令和11年 令和15年	10.0 令和14年度	10.0 令和14年度
(6)生活機能の維持・向上								
ロコモティブシンドロームの減少	足腰に痛みのある高齢者の人数(人口千人当たり)(65歳以上)	減少	「船橋市高齢者生活実態調査」	令和4年度 502人	令和7年度	令和10年度 令和13年度	210人 ※令和13年度の値 を用いて評価予定 令和14年度	200人※衛研推計 令和14年
骨粗鬆症検診受診率の向上	骨粗鬆症検診受診率	増加	厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」	—	令和7年度	令和9年度 令和14年度	15% 令和14年度	15% 令和14年
4 社会環境の質の向上								
自分にはよいところがあると思う児童・生徒の増加	自分にはよいところがあると思う児童・生徒の割合(小学6年生、中学3年生)	増加	文部科学省「全国学力・学習状況調査」	令和5年度 小学6年生 86.1%、 中学3年生 77.3%	令和7年度	令和10年度 令和15年度	—	*1 小学校6年生 増加 令和14年度
社会活動を行っている高齢者の増加	いずれかの社会活動(就労を含む。)を行っている高齢者の割合	増加	「船橋市高齢者生活実態調査」	令和4年度 59.5%	令和7年度	令和10年度 令和13年度	ベースライン値から 10%の増加 令和14年度	ベースライン値から 10%の増加 令和14年度
心のサポーター数の増加	心のサポーター数	増加	船橋市保健総務課実績	令和6年度 234人	令和7年度	令和10年度 令和15年度	100万人 令和15年度	—
ゲートキーパー数の増加	ゲートキーパー数(市職員除く)	増加	船橋市地域保健課実績	令和5年度 381人	令和7年度	令和10年度 令和15年度	—	—
健康経営の推進	保険者とともに健康経営に取り組む企業数(健康経営優良法人認定数)	増加	経済産業省「健康経営優良法人認定制度」	令和6年度 22社	令和7年度	令和10年度 令和15年度	10万社 ※日本健康会議の動 向等を踏まえ更新予 定 令和7年度	—
利用者に応じた食事提供をしている特定給食施設の増加	管理栄養士・栄養士を配置している施設(病院、介護老人保健施設、介護医療院を除く。)の割合	増加	厚生労働省「衛生行政報告例」	令和6年度 84.3%	令和7年度	令和10年度 令和15年度	75% 令和14年度	80% 令和14年度

指標	指標の方向	データソース	現状値	ベースライン	中間評価年/ 最終評価年	国	千葉県
						健康日本21(第三次) *自殺総合対策大綱 目標値	健康ちば21(第3次) /*第2次千葉県自殺対策 推進計画 目標値
5 ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり							
(1)子ども							
新 【再掲】運動やスポーツを習慣的に行っていない子どもの減少	1週間の総運動時間(体育授業を除く。)が60分未満の児童の割合(小学5年生)	減少	スポーツ庁「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」	令和5年度 女子 17.0% ※男子 9.1%	令和7年度 令和10年度 令和15年度	第2次成育医療等基本方針に合わせて設定※成育医療等基本方針の見直し等を踏まえて更新予定	国目標値を踏まえて今後設定
【再掲】児童・生徒における肥満傾向児の減少	児童・生徒における肥満傾向児の割合(小学5年生)	減少	児童生徒定期健康診断結果	令和5年度 10.9% ※男子12.5%、女子9.0%	令和7年度 令和10年度 令和15年度	第2次成育医療等基本方針に合わせて設定※成育医療等基本方針の見直し等を踏まえて更新予定	国目標値を踏まえて今後設定
新 【再掲】睡眠時間が十分に確保できている子どもの増加	睡眠時間が9時間以上の者の割合(小学5年生)	増加	スポーツ庁「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」	令和5年度 32.4% ※男子30.8%、女子34.1%	令和7年度 令和10年度 令和15年度	—	増加 ※8時間以上 令和14年
新 【再掲】自分にはよいところがあると思う児童・生徒の増加	自分にはよいところがあると思う児童・生徒の割合(小学6年生、中学3年生)	増加	文部科学省「全国学力・学習状況調査」	令和5年度 小学6年生 86.1%、 中学3年生 77.3%	令和7年度 令和10年度 令和15年度	—	*小学校6年生 増加 令和14年
(2)高齢者							
【再掲】低栄養傾向の高齢者の減少(適正体重を維持している者の増加の一部を再掲)	BMI20以下の高齢者(65歳以上)の割合	減少	船橋市国民健康保険特定健康診査・船橋市後期高齢者健康診査実績	令和4年度 20.7%	令和6年度 令和9年度 令和14年度	13% 令和14年	13%未満 令和14年
【再掲】ロコモティブシンドロームの減少	足腰に痛みのある高齢者の人数(人口千人当たり)(65歳以上)	減少	「船橋市高齢者生活実態調査」	令和4年度 502人	令和7年度 令和10年度 令和13年度	210人 ※令和13年度の値を用いて評価予定 令和14年度	200人 ※衛研推計 令和14年
【再掲】社会活動を行っている高齢者の増加	いずれかの社会活動(就労を含む。)を行っている高齢者の割合	増加	「船橋市高齢者生活実態調査」	令和4年度 59.5%	令和7年度 令和10年度 令和13年度	ベースライン値から10%の増加 令和14年	ベースライン値から10%の増加 令和14年
(3)女性							
新 【再掲】骨粗鬆症検診受診率の向上	骨粗鬆症検診受診率	増加	厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」	—	令和7年度 令和9年度 令和14年度	15% 令和14年	15% 令和14年
【再掲】生活習慣病(NCDs)のリスクを高める量を飲酒している女性の減少(生活習慣病(NCDs)のリスクを高める量を飲酒している者の減少の一部を再掲)	1日当たりの純アルコール摂取量が女性20g以上の者の割合(40~74歳)	減少	船橋市国民健康保険特定健康診査実績	【参考】令和4年度 女性 12.0 ※参考値として、旧標準的な質問票から算出したデータを記載	令和6年度 令和9年度 令和14年度	6.4% 令和14年度	6.4% 令和14年
【再掲】妊娠中の喫煙をなくす	妊婦の喫煙率	減少	4か月児健康相談問診票集計	令和5年度 0.8%	令和7年度 令和10年度 令和15年度	第2次成育医療等基本方針に合わせて設定※成育医療等基本方針の見直し等を踏まえて更新予定	0% 令和14年

*「自殺総合対策大綱」「第2次千葉県自殺対策推進計画」の目標値